

令和 4 事業年度

決 算 報 告 書

(第 19 期)

自：令和 4 年 4 月 1 日

至：令和 5 年 3 月 31 日

国立大学法人岡山大学

令和4年度決算報告書

国立大学法人岡山大学

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	18,649,000,000	18,755,452,000	106,452,000	(注1)
施設整備費補助金	1,588,000,000	1,404,681,685	△ 183,318,315	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	723,000,000	3,625,407,765	2,902,407,765	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	52,000,000	10,000,000	△ 42,000,000	
自己収入	42,330,000,000	42,893,654,562	563,654,562	
授業料、入学科及び検定料収入	7,379,000,000	6,979,126,170	△ 399,873,830	(注4)
附属病院収入	34,231,000,000	34,952,227,793	721,227,793	(注5)
財産処分収入	0	5,050,000	5,050,000	(注6)
雑収入	720,000,000	957,250,599	237,250,599	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,816,000,000	6,639,521,111	823,521,111	(注8)
引当金取崩	561,000,000	554,099,448	△ 6,900,552	
長期借入金収入	2,446,000,000	2,268,684,000	△ 177,316,000	(注9)
貸付回収金	5,000,000	6,340,000	1,340,000	
目的積立金取崩	632,000,000	2,160,057,462	1,528,057,462	(注10)
引当特定資産取崩	—	—	—	
計	72,802,000,000	78,317,898,033	5,515,898,033	
支出				
業務費	60,004,000,000	62,290,082,001	2,286,082,001	
教育研究経費	25,361,000,000	25,618,670,792	257,670,792	(注11)
診療経費	34,643,000,000	36,671,411,209	2,028,411,209	(注12)
施設整備費	4,085,000,000	3,683,365,685	△ 401,634,315	(注13)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	723,000,000	3,223,762,585	2,500,762,585	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,806,000,000	6,734,231,417	928,231,417	(注15)
貸付金	26,000,000	18,600,000	△ 7,400,000	
長期借入金償還金	2,158,000,000	2,089,957,410	△ 68,042,590	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	957,618	957,618	(注16)
計	72,802,000,000	78,040,956,716	5,238,956,716	
収入-支出	—	276,941,317	276,941,317	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、以下の要因により、予算額に比して決算額が106,452,000円多額となっています。
 ①予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金及び基幹運営費交付金が措置されたことによる収入の増加。
 ②運営費交付金債務の繰越分が前中期目標期間繰越積立金により繰越をしたことに伴う減少。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業の繰越等により、予算額に比して決算額が183,318,315円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の増加等により、予算額に比して決算額が2,902,407,765円多額となっています。なお、授業料等減免費交付金が402,829,100円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学科及び検定料収入については、新制度による授業料免除等のため予算額に比して決算額が399,873,830円少額となっています。なお、新制度による授業料免除(授業料等減免費交付金)は補助金に含まれています。
- (注5) 附属病院収入については、高額医薬品の購入額増加及び診療報酬の新たな項目の算定等により、予算額に比して決算額が721,227,793円多額となっています。
- (注6) 財産処分収入については、本島農場土地・建物の売却により、予算額に比して決算額が5,050,000円多額となっています。
- (注7) 雑収入については、寄宿料収入の増加や著作権及び特許権収入の増加等により、予算額に比して決算額が237,250,599円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金収入及び間接経費収入等の増加により、予算額に比して決算額が823,521,111円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、予算段階では予定していなかった借入不用額が生じたため、予算額に比して決算額が177,316,000円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算額に比して決算額が1,528,057,462円多額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、物価高騰による光熱費の増加等により、予算額に比して決算額が257,670,792円多額となっています。
- (注12) 診療経費については、医療機器整備及び物価高騰による光熱費の増加、高額医薬品の購入額増加等により予算額に比して決算額が2,028,411,209円多額となっています。
- (注13) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が401,634,315円少額となっています。
- (注14) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,500,762,585円多額となっています。なお、授業料等減免費交付金の402,829,100円は、授業料等免除に使用しております。
- (注15) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注8)に示した理由等により、予算額に比して決算額が928,231,417円多額となっています。
- (注16) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が957,618円多額となっています。